

ごみゼロ推進活動への協力校、団体への 「ごみゼロ推進活動証書」の授与について

1. 目的

水俣市では、ごみゼロ推進活動として、マイ箸やマイ水筒を携帯するマイマイ運動を実施し、日常生活の中でできるだけごみを出さないようなライフスタイルを推奨しています。その一環として、修学旅行など団体で水俣市を訪問する際に、マイマイ運動に参加し、水俣市のごみゼロ推進活動に協力してもらうことで、水俣市内におけるごみの発生量を抑制するとともに、自分たちの生活を見直すきっかけとしていただきたいと思います。

2. 内容

水俣訪問時に、割りばしではなくマイ箸を使う、ペットボトルをやめてマイボトルを持ち歩く等のマイマイ運動を行った学校及び団体を対象に、水俣市長名で「ごみゼロ推進活動証書」を授与いたします。

3. 対象

教育旅行や視察研修等で水俣市を訪問する学校や団体

4. 参加方法

■水俣に来る前にすること

- ① マイマイ運動の取り組み内容を確認する。
(例. マイ箸、マイ水筒、マイ歯ブラシ、マイバッグ等)
- ② 取り組み内容を宣言した写真を撮影する。
(宣言写真の撮影は、来水時でもかまいません。)

≪ イメージ ≫

宣言例.

- ・ マイ箸を持ち歩き、割り箸は使いません。
- ・ ペットボトルや缶ジュースではなく、マイ水筒を持って出かけます。
- ・ お土産を買うときは、できるだけマイバッグを持っています。
- ・ マイ歯ブラシを持ってきて、使い捨て歯ブラシは使いません。



申請書と宣言写真をコーディネート機関（環不知火プランニング）に提出する。

■水俣ですること

- ① 水俣でマイマイ運動に取り組み、その様子を写真に撮る。
- ② 撮った写真をコーディネート機関（環不知火プランニング）に提出する。
- ③ 水俣市長（または水俣市役所担当課）から証書をもらう。
※撮影した写真は、市役所のイベント等で掲示する場合があります。

5. 実施効果

以下のような効果が期待できると考えられます。

- ・ ごみの発生を抑制する（ゼロ・ウェイストの実現に一步近づく）。
- ・ マイ箸・マイボトル等を購入・使用することにより、日常生活を見直し、環境に対する気持ちを育てる。
- ・ 水俣市のゼロ・ウェイストの取り組みを多くの人に知ってもらうことができる。
- ・ マイマイ運動の広がりが期待できる。
- ・ 水俣市内の旅館・飲食店等にマイ箸・マイボトル使用に対する理解が進み、給茶スポットの実施に向けた体制づくりができる。
- ・ 飲食店・弁当屋などでリターナブル容器の使用が広がる。
（例：貝汁味処南里（水俣市）では、繰り返し使えるわっぱ飯容器を300個以上準備）

6. 参加団体のメリット

- ・ 教育旅行等を通して環境学習ができます。
- ・ 水俣市民も参加しているゼロ・ウェイストの取り組みを実体験できます。
- ・ 申請書と写真を提出するだけなので、気軽に参加でき、証書がもらえます。
- ・ 学校・団体の環境活動として足跡を残すことができます。
- ・ 宣言写真が記念として残ります。
- ・ 水俣の美味しいお茶が飲めます（マイ水筒持参時に宿で給茶した場合）。

7. 必要なもの

- ・ 証書、申請用紙の提出
 - ① マイ箸、マイ水筒、ごみを出さないお弁当など。

※注意 もちろん教員の皆さまの参加も必要です。
生徒さんとともに環境活動に参加することに意義がありますので、
ご理解とご協力をお願いいたします。